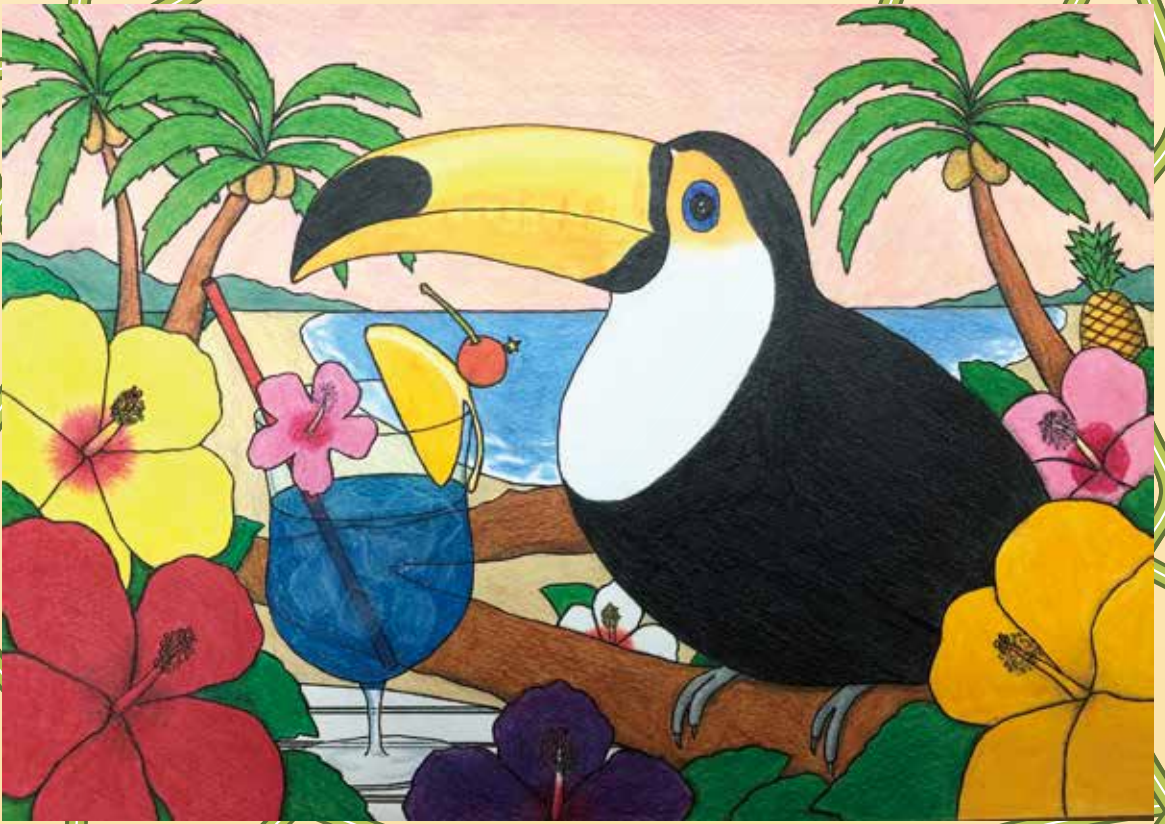


# 美羽

2025年  
(令和7年)  
No.46



B€theONE 羽衣国際大学  
羽衣学園短期大学同窓会

## 会長あいさつ



会長 英文 美賀  
羽会 13期 大川 花

本年、美羽会はおかげさまで設立六十周年を迎えることができました。会員の皆様、関係各位の皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

五十五周年の会員全体総会は、新型コロナウイルスの影響により開催が叶わず、五十七周年に執り行いました。結果、六十五周年までは旧交を温めるための期間が長くなってしまったため、「六十周年記念行事」を中止し、3年間にわたる小さな同窓会「よりあい」を企画いたしました。

今年度は短大1期から20期の「よりあい」を5月に開催しました。その様子は来年の会報「美羽47号」に掲載いたします。

来年度開催予定の短大21期から41期の「よりあい」申込みについては3ページ下段に記載していますので、該当される方はぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、四大全期の「よりあい」は令和9年度に開催予定となっております。

昭和・平成・令和と時代が移り変わる中、現在では傘寿の大先輩から22歳までの若い世代の方々までの幅広いニーズに応えるべく、参加しやすい同窓会を目指してまいりたいと考えております。六十年という歴史の重みを胸に、これからも新たな時代に向けて進化を続けていきたいと思っております。

今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ご寄付お礼

(令和6・4・1～令和7・3・31)  
昨年度も皆様の温かいご厚志を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

おひと方ずつお礼を申し上げるべきところではございますが、紙面を通じてのご挨拶とさせていただきますことを何卒ご容赦ください。

ご寄付に関しましては、払込受領書をもって領収書に代えさせていただきます。但し、正式な領収書をご希望の方はお手数ですがご連絡をお願いいたします。

なお、今年度のご寄付の振込方法は本誌14ページに掲載しております。今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 合計額 捨四萬五千五百圓

#### ●ご寄付いただいた方々(順不同・敬称略)

##### 【元教員】

野口 聡子

##### 【卒業生】

大島 満智子

濱下 恭子

松下 和美

木村 千鶴子

町谷 恭子

富田 匿名

竹内 公子

丸地 睦子

中村 正代

花川 賀美

(短2期) (短3期) (短3期) (短3期) (短3期) (短4期) (短5期) (短6期) (短8期) (短13期) (短13期)

## 表紙(作者紹介)

### ◆表紙画タイトル

#### 「南国のオニオオハシ」

#### ◎古谷嵐さんのプロフィール

一九九九年生まれ

二〇二〇年よりYELLOWにて制作活動を開始。

色鉛筆やクレパスを使い、鳥や見慣れた景色など描く事が多くぶつくりした鳥が彼らしい表現の一つになっている。

#### お詫び

前号の表紙画タイトルが「キンカチヨウとサザンビーチ」であるべきところ「キジバトとマーブルビーチ」となっております。訂正し深くお詫び申し上げます。

松川 由紀子 (短13期)  
南 佐和子 (短13期)  
一筆 佳子 (短15期)  
宮崎 和子 (短15期)  
辻中 千景 (短18期)  
東野 史子 (短20期)  
中村 洋子 (短25期)  
阪本 高子 (短26期)  
千綿 悦子 (短31期)  
南 知恵 (短31期)  
廣川 すが子 (四1期)  
堺 みほ (四6期)  
西村 慧星 (四18期)  
匿名希望 (短19期)  
匿名希望 (短26期)

## 学長ご挨拶



羽衣国際大学  
学長  
中川 恵

美羽会の会員の皆様、平素より大学運営等において大変お世話になっております。  
羽衣国際大学学長の中川恵です。おかげさまで男女共学の四年制大学となつて二三回目の春を迎えることとなりました。

去る三月一八日の卒業証書・学位記授与式では、現代社会学部一四三名、人間生活学部七八名、合計二二一名が社会へと巣立ちました。この学年は新型コロナウイルス感染症の影響がまだ残る時期に入学しましたが、学生生活後半はなんとかパンデミックも収束し、海外研修を含む学外活動にも参加することができた学年でした。

美羽会様には卒業生組織の枠を超え、在学生に対しても、常日頃より多くのご支援を頂いております。四年制大学開学当初からご支援いただいている留学生日本語弁論大会は今年二十回目を迎えます。ともすれば日本人学生の陰に隠れてしまい活躍する場の少なかった留学生にスポットライトを当て、彼らが主役となる場の創設を目的として二十年前に始めていただきました。幸い美羽会様と大学の願い通り、同大会は留学生の日本語学習のひとつの大きな目標となり、彼らの学生生活のハイライトとなっております。またその後、主として日本人学生を対象とした英語スピーチコンテストも始まり、世界に五〇〇〇以上あるとされる諸言語のなかでもやはり話者数の最も多い英語の力を身につける

うえでの一つの大きなステップとなつております。日本語と英語による表現を通して、学生たちにとって、異文化をより深く知り、自らの世界を広げる機会となつております。

本学で他者の気持ちを思いやる「想像力」と新たな価値を生み出す「創造力」の両方を備えて巣立った卒業生たちは、それぞれの場で共生社会を築いていくってくれることと思います。美羽会様からの、日本人学生、留学生の両方に対する有形無形のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

そして今春、二学部併せて三一八名（内三年次編入生八名）の新入生を迎えました。小規模ながら「世界を感じる大学」となるよう数年来留学生の多国籍化を進めてまいりました。現在、ベトナム、中国、台湾、韓国、アメリカなどの環太平洋地域や、インドネシア、マレーシア、ミャンマーなどの東南アジア、ネパール、スリランカ、バングラデシュなど南アジア、ウズベキスタンなどの中央アジアの在学生に加え、今年度は新たにアフリカ大陸のカメルーンからも留学生を迎えます。四年前に始まったグローバル・チャレンジ・プログラムの第一期生がこの三月に卒業しましたが、修了証を受けるにあたって行った最終研究発表では、ある国を単に国名として知るだけではなく、具体的な友人の顔が浮かぶ身近な国となった喜びが語られました。異文化を背景にした友人や知り合いを持つことは、他者理解の第一歩です。これからも多くの学生が、本学のキャンパスで、多様な文化に触れる経験や、実際に海外に留学する経験をしてほしいと願っています。

これから小規模大学の良さを生かし、一人一人の学生の夢を、教職員一丸となつて支援いたします。

美羽会の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

締切：  
令和7年  
7月末日

（短大21期～41期対象）

### 秋の牛窓を楽しむ旅

R8年秋

よりあい第2章

「日本のエーゲ海」と称される景色を楽しむ、美術鑑賞とホテルでの優雅なお食事タイムを満喫する旅に同窓生と出かけませんか？行ってみたいと思う方は、まず下記メールアドレスにお申し込みを！詳細は改めてご案内いたします。

なお、バス座席の関係上 35 名に達し次第締め切らせていただきます。



<美羽会 e-mail>

miwakai@hagoromo.ac.jp

締切：令和7年7月末日



# お元気ですか



羽衣国際大学  
名誉教授  
村上 清身

この度、同窓会誌に寄稿する機会をいただき、誠にありがとうございます。

17年間という長い間、教職に携わることができ、多くの学生たちと素晴らしい時間を共有できたことに心から感謝しております。

特に印象に残っているのは、学生たちと制作した映像作品です。

堺市消防局と連携した「特殊化学消防車」の紹介ビデオや「脳卒中防止」啓蒙ビデオ、大阪府と連携した「東日本大震災のボランティア記録映像」、堺市と阪堺電車と連携した「オムニバスドラマ 阪堺電車」など数々の作品を制作しました。これらの作品は、単なる映像作品にとどまらず、学生たちが社会貢献の大切さ、画面に映されていない部分での細かな気遣いなど、社会人としてどう振舞うかを学び実践する貴重な機会となりました。上映に当っては、羽衣学園講堂に満員の来場者にお越しいただき、それを支えてくださった教職員・制作スタッフ、



堺市の関係者の皆様への感謝の気持ちは今も薄れることはありません。また、アセアン各国の学生たち、そしてアメリカ・シアトルの学生たちとの映像作品も思い深いものです。言葉の壁、文化の違い、時差など、様々な困難に直面しながらも、学生たちは互いに協力し、素晴らしい作品を作り上げました。これらの経験は、グローバルな視点を持つことの大切さを、より一層深く感じたと信じています。

私自身も、この一年、病氣と闘い、入院と退院を繰り返す日々を送ってきました。しかし、多くの方々からの温かいご支援のおかげで、ようやく病を克服しつつあります。この経験を通して、命の大切さを改めて痛感し、健康のありがたさを実感しました。今後は、微力ながら、これまでの教員としての経験を活かし、学生たちへの教育に携わることにもちろんのこと、地域社会への貢献にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。



## 「ハゴロモスパイスカレー」から生まれた絵本のご紹介

食物栄養学科の学生が提案した「ハゴロモスパイスカレー」は、「宝塚カレーグランプリ2022」でグランプリを受賞し、高石市のふるさと納税返礼品にも選定されました。美羽会の皆様には、日頃からの温かい応援に心より感謝申し上げます。このたび、新たな挑戦として「ハゴロモスパイスカレー」を絵本という形で残り、「はねちゃんところもちゃんのスパイスレスキュー大作戦！」を出版することとなりました。



李 温九

羽衣国際大学  
人間生活学部教授

ISBN978-4-434-35078-0  
C0793 定価(本体1,000円+税)  
発行 ブイーツリビューション  
(Amazonより購入可)



短大 21 期  
英文  
梶岡 真喜子

皆様、お元気ですか？

卒業後は日本生命保険相互会社に入社し本店配属となり、職場の先輩方から日生野球部応援団への入団の誘いを受け、思いも寄らないチャリダーとしての活動と共に私の社会人生活がスタートしました。チャリダーの活動を四年間続け、夏季休暇には海外旅行をしたり、勤務時間後はテニスクールに通ったりと社内外の友人達との時間を存分に満喫しながら社会人生活を送っていました。仕事に対してはと言うと、正直それ程遣り甲斐を見出すことができませんでした。そんなある日、英語の雑誌で民間外交官とも言われている通訳案内士（通訳ガイド）という職業の存在を知り、「外国語を使っている」というとても魅力的だけれど自分にはまるで雲の上のような職業に憧れを抱き、いつか自分もこの仕事に就きたいという思いが強まり、受験勉強をして通訳案内士の国家試験にチャレンジしましたが、全く歯が立ちませんでした。「やはり自分に足りない語学力を伸ばすには海外に住むのが一番手っ取り早いだろうな。どうせ留学するなら英語だけでなくフランス語も一緒に勉強して英仏二言語を習得して今後の仕事に活かそう。」と思い、英仏二言語が話されているカナダケベック州のモントリオールへの留学を決意しました。しかし、この留学には当初両親の反対に遭い、一時は断念しかけたのですが、今後を見据えて何としても叶えたいとの思いは断ち切れず、入社から十年間お世話になった日本生命を一九九六年度末で退職し、約二年半カナダに留学しました。帰国後は国立

大学の教授秘書や外資系企業でのフランス人の社長秘書や役員秘書等、英仏二言語を使う仕事に携わりながら二〇一二年度にフランス語の通訳案内士資格を取得し、フルタイムの仕事の続けながら副業で通訳ガイドとしてデビューしました。語学を活かして日本の歴史、文化や日本の魅力を外国人観光客に伝えながらお客様と文化交流もできて学びの多いこの仕事は準備や下見等大変な面もありますが、それ以上に遣り甲斐と素晴らしい経験をする事ができて本当に楽しく、私にとって正に天職と言える職業に出会うことができました。しかし、コロナでガイドの仕事は一時完全に途絶えましたが、それでもコロナが収束してインバウンド復活後にはまたガイドの需要が増えることは見込まれていたもので、長年断念していた英語の通訳案内士資格も再度目指そうと二〇二二年度に英語の受験に再チャレンジして無事合格し、二〇二三年より念願の英仏二言語の通訳ガイドとして活動を開始しました。現在は英語圏、非英語圏、フランス語圏と世界中から日本を訪れる個人ツアーや団体ツアーのお客様を空港やホテルでお迎えし、関西を中心に観光名所のご案内や茶道体験、瞑想体験や芸舞妓さんとのお座敷体験等、お客様にとって非日常的で思い出に残る貴重な体験の一助となるよう、日本の魅力の発信に努めております。お客様にとつての日本へのご旅行はそれぞれ特別な思い出を持って来られています。日



本に来ることが長年の夢でようやく実現できたと思無量のお客様、記念すべき節目となるお誕生日をご家族と過ごすために旅行を計画されたお客様、新婚旅行で来られた幸せ一杯のカップルのお客様等々、それぞれのお客様にとって大切な瞬間に立ち会えるのもガイドの仕事の醍醐味の一つです。

二〇二五年は大阪・関西万博の開催年ですので、訪日外国人観光客数も最多更新が見込まれています。

今後も「一期一会」を大切にしながらインバウンド業界の発展に向けて貢献できるよう努力してまいります。

美羽会の皆様のご健康と今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

「おかえりなさい」

令和7年3月19日来訪



四大 10 期  
キャリアデザイン学科  
張 瀟文

アメリカ・シカゴに在住の張瀟文さんから、「母校を訪問し、恩師吉村教授・職員の厳銘さん・濱下美羽会名誉会長と学生時代の思い出を蘇らせたい」との連絡があり、ご家族で来学されました。

家族でチェロやピアノ演奏を楽しんでおられる話や学生時代の思い出話で楽しいひと時を過ごしました。退職された先生や会員の皆様の来訪は同窓会として何よりも嬉しく、私たちの励みになっております。





# 美羽宝生会だより

## 香里能楽堂 出演

会員一同、日頃お稽古に励んでおりますが、しばらく発表の機会がありませんでした。11月にご指導いただいている辰巳満次郎先生より、大学生を含む美羽宝生会会員が12月7日の宝門会（於・香里能楽堂）において発表する機会をいただきました。仕舞5曲 素謡（女郎花）シテ・濱下、ツレ・阪本 ワキ・松田で務めさせていただきました。他の門下の会に参加させて頂いたことは大きな刺激になり、学びになりました。



## 第39回能楽鑑賞会



堺能楽会館での開催が最後となる第39回羽衣国際大学能楽鑑賞会が令和7年2月9日（日）に催されました。この能楽鑑賞会は、短期大学時代国文科の教授で大蔵流狂言師であった今は亡き安東伸元先生（名誉教授）が、授業（学外研修）の一環として始められました。現在は学園の学術文化顧問で大学の客員教授でもある辰巳満次郎先生に顧問いただいていきます。短大から大学に引き継がれた伝統ある素晴らしい行事です。短大当時は能楽鑑賞会の前半は安東先生の授業を受講している学生が小舞や小謡、狂言をおこない後半は一年交代でプロの役者による能または狂言が上演されていきました。現在もその形式が受け継がれ、クラブに所属している在学生や卒業生が謡や仕舞を前半におこない、後半は能のプロである宝生流シテ方の辰巳満次郎先生と先生の御一門

## 能楽鑑賞会の歩みと堺能楽会館

の皆様が毎年演目を変えて演じられる能を鑑賞しています。大学になってからの能楽鑑賞の会場は、堺能楽会館で開催していましたが、残念なことに令和7年12月末で能楽会館が入るビルが老朽化により取り壊しとなります。そのため、長年お世話になっていた堺能楽会館も閉館されることになりました。宮大工により造られた能舞台は一旦解体し、別の場所に移築されるとお聞きしています。この能楽会館は、個人が所有されている全国で唯一の舞台で、その館長であられる大澤徳平氏には長年にわたって能楽鑑賞会を支えていただきました。本当にありがとうございました。

館長の大沢氏に感謝の言葉を送るとともに、いつかまた新しい場所に再構築されたあの能舞台上に再び会える事を願ってその日を心待ちにしたいと思います。

堺能楽会館においては最後となる第39回羽衣国際大学能楽鑑賞会に出演しました。これでこの舞台を踏むのが最後ということもあり感慨深いものがありました。



## 美羽宝生会 10周年ご案内

令和7年、美羽宝生会は創設十周年を迎えました。これからの新たな挑戦に向けて今まで学んだ成果を披露させていただきます。

特に今回の見どころは、先生の仕舞はもとよりお稽古から遠ざかっていた人達が久しぶりに扇を持ち懐かしい舞台に立たれることです。この機会に能楽を気軽にお楽しみください。

ぜひお友達、ご家族お誘いあわせの上ご来場ください。

|      |                                                                 |
|------|-----------------------------------------------------------------|
| 開催日  | 令和7年9月28日（日）                                                    |
| 場所   | 香里能楽堂<br>阪急電車香里園駅出口② 徒歩6分                                       |
| 料金   | 無料                                                              |
| 申込方法 | Eメール: miwakai@hagoromo.ac.jp<br>件名: 「美羽宝生」<br>本文: 住所 氏名 電話番号 人数 |
| 開場時間 | 13時30分                                                          |
| 開演時間 | 14時                                                             |

### プログラム

|    |                                               |
|----|-----------------------------------------------|
| 一部 | 美羽宝生会会員による舞囃子・仕舞・素謡他                          |
| 二部 | 番外仕舞<br>「熊坂」 辰巳満次郎<br>「八島」 辰巳孝弥<br>「難波」 辰巳大二郎 |

## 第二回「デリバリー同窓会」

令和6年11月23日  
於ホテルニューグランド横浜

第一回の福岡に続き、今回は横浜での開催となりました。

気温の変化が激しく関東での冷え込みが心配でしたが、当日は天候にも恵まれ、同窓会日和となりました。

数名の方が体調を崩され参加する事が叶いませんでしたが、今回の同窓会を目標にリハビリを頑張られて出席してくださった方もおられました。

四大の卒業生の方の参加もあり、和やかな雰囲気でご紹介の後、早速懐かしい先生方の話題になりました。

今は亡き葉室先生のおかげでオリンピックに興味をもち、70歳で東京オリンピックの会場のボランティアや東京マラソンのボランティアに参加、また2025年開催の大阪・関西万博のボランティアにも応募されたという



う方のお話を聞き、その行動力には感銘を受けました。

また、学生時代、クラシックギター部で、関西学院大からコーチをお迎えしての練習でのエピソードや、先輩方と一緒に定期演奏会に参加した思い出話や学生時代に和文タイプや速記を習ったこと、英文科を選んだおかげでそれを生かした職業に就けたこと、「自分が興味をもってやったことが後で役に立つので、色んな事に挑戦をするのがよい」とのアドバイスもいただきました。

中学から羽衣に通われていた方が、ご家庭の都合で東京に住まわれて五十年。その為、学校との繋がりがなかったのですが、このような会を開いて頂いたおかげで交流ができて嬉しいと話されていました。

大学を卒業されて、結婚と同時に昨年東京に引っ越し、思い出の東京大神宮で挙式をされたという嬉しい報告もありました。



## 2025 オープンキャンパス情報

### 中学校

文理特進Ⅰコース  
文理特進Ⅱコース

第1回

5/24 AM

第2回

9/27 AM

プレテストを  
体験しよう

①8/30 PM ②11/1 PM



入試イベント  
参加方法と詳細情報は  
WEBでCheck!!

### 高等学校

文理特進Ⅰ類コース 進学コース  
文理特進Ⅱ類コース

第1回

9/20 PM

第2回

10/18 AM

第3回

11/8 PM

第4回

11/29 AM

中学・高校共通イベント

入試個別相談会(学校見学会も同時開催)

12/6 AM

12/13 AM

12/20 AM

放課後の  
クラブ体験Week

9/3 日

8/20 日

高校

お問い合わせ(入試広報部)

TEL 072-265-7561(代)

さらなる飛躍へ



羽衣学園 中学校 高等学校



### 幹事挨拶（西村慧星）

学生時代から現在に至るまでお世話になっている濱下名誉会長、クラブ顧問としてお世話になっている枝澤さんをお招きし、OB・OG会を開催できたことを嬉しく思います。様々な方々との縁を今後も大切にしていきたいと思っています。

### 濱下名誉会長の乾杯

久しぶりに皆様と再会し、社会人になり活躍されておられるパワーが会場に溢れ圧倒されました。皆様の未来に乾杯！

### 卒業生の感想

★現役の学生と話すことができ、学生の悩み等を聞き、アドバイスができた。より在校生との関わりを深めたいと思った。  
★久々に会えたり、初めましての方とも楽しい時間でした。

★久しぶりにOB、OG、在学生が同じ時間を共有できる会が最高の時間でした。年に一度開催できるようにしたいです！

★今回在学生を含めて一緒に活動してきたメンバーと集まることのできたとても良い機会でした。今回の同窓会のために濱下会長をはじめとして動いてくれた方や、集まっていた皆さん、卒業しても戻れるコミュニティがあることに感謝しています。

★久しぶりに皆さんと出会って良かったし、濱下さんのお話しも聞けてすごくよかったです。

### 在学生の感想

★先輩方からの貴重なお話を伺えたり、普段はお目にかかれない濱下名誉会長とお話させていただく機会を頂けたりと、素敵な時間を過ごさせていただきました。私たちが在学生にとっても意義のある企画だと感じました。

★少なくとも私は美羽会についてあまり深く存じ上げなかったのですが、カッコイイ先輩方や濱下名誉会長がいっぱいいる美羽会は素敵だなと思いました。

★卒業生、在校生でこうして集まる



## タイボランティア（HagoRotaract）同窓会開催

令和6年6月16日

### MIWA クラブ・ゼミ等同窓会応援プロジェクト始動！！

ことで、羽衣には卒業しても居場所がある事や、繋がりがたくさん増えていくことがとても嬉しく思います。

★卒業した方のHagoRotaractへの思いや、タイに行つて自分自身が受け取ったことなどの話を聞くことができてすごく良かったと思います。今後の活動にも繋がれると思った。

★企画を考えるゲームはとってもいいと感じました。濱下会長のアドバースをもとに皆さんの意見をより強く、計画的に実行に移せたらと思います。

### 結びの言葉（横田璃来）

当日は、久々に会う顔ぶれ、初めて会う顔ぶれと懐かしさと新鮮さが入り混じっていました。次々と話題が飛び交い、当時の思い出や近況報告で盛り上がりました。

在学生と卒業生が揃う機会が少ない中、卒業生に相談する様子や仕事の話、転職後の状況について話し合う場面がありました。また今後の方針について濱下名誉会長と意見を交わし合う卒業生と在学生の姿が見られました。

同窓会を通じて感じたのは、仲間との再会がもたらす喜びと心地よさでした。それぞれが異なる職業や生活をしているにも関わらず、クラブ活動を共に築いた絆が今でも確固たるものであることを実感しました。

先輩の頼もしい姿や在学生の意気込みも印象的でした。同窓会中に企画されたゲームでは「美羽会を発展させるためにできること」をテーマに、多くのアイデアが生まれました。濱下名誉会長からは「必ず実行してください」と熱い言葉をいただきました。

今回の再会を機に、定期的に同窓会を開催することが提案され、美羽会・大学の公認でOB・OGクラブ「GENEROUS」を結成することが決まりました。具体的には美羽会として大学祭に出店することが決まりました。

今回の同窓会を通じて、かつての仲間と再び繋がる喜びと、縁の大切さを感じました。準備は大変でしたが、それ以上に得られたものは大きく、貴重な経験となりました。今後同窓会を企画するすべからず、この感想が少しでも参考になれば幸いです。





# 2024年度 活動報告

- ・秋卒業者に記念品贈呈
- ・羽衣学園慰霊祭
- ・美羽会後期総会
- ・第19回留学生日本語弁論大会
- ・第6回英語スピーチコンテスト
- ・大学祭参加（写真）
- ・デリバリー同窓会（関東）

8月 10月  
9月 11月

第61回HA☆GO祭



慰霊祭



会報発送準備



強化クラブ結束会

- ・美羽会前期総会
- ・会計監査
- ・羽衣国際大学新入生に  
会報44号と美羽会説明リーフ配布
- ・会報45号発送準備
- ・デリバリー同窓会
- ・アンケート発送

4月  
5月

入学式



美羽会よりハンバー  
ガーショップを出店  
本格的な味とチーム  
ワークで大盛況

- ・学友会主催  
クリスマスイルミネーション
- ・新卒評議員説明会
- ・会報46号発送準備
- ・新春パーティー

12月  
1月



イルミネーション

- ・会報45号封入発送  
（短大1～17期対象に会報送付  
継続希望アンケートを掲載）
- ・留学生に会報45号配布
- ・会報45号戻り整理、名簿変更
- ・「よりあい」アンケート発送
- ・タイボランティア同窓会支援

6月  
7月

- ・顧問会議・新旧役員会
- ・羽衣国際大学卒業式
- ・卒業記念品贈呈
- ・卒業生に美羽会説明リーフ・  
登録届配布

2月  
3月



卒業記念品贈呈



卒業記念品（バーガー券2千円）



新春パーティー



美羽会からプレゼント

留学生が多数参加さ  
れました

（通年活動）

●会員名簿管理 ●美羽会理事会 ●月度会計チェック ●会報作成作業 ●ホームページ更新 ●その他学園・大学行事協力

## 第19回

# 留学生日本語弁論大会

美羽会共催

2024年10月12日（土）羽衣国際大学 1401 教室

弁論大会当日は、中川学長先生をはじめとして教職員・関係者の皆様の万全なご準備により無事開催されました。松井理事長先生、中野中学高校校長先生も審査・プレゼンターとしてご出席されました。

美羽会からも数名観覧にお越しくださり、濱下名誉会長が「敢闘賞」を授与、花川会長は審査に加わりました。教室は溢れるほどの観覧者で大いに盛り上がりしました。

## 受賞者（敬称略）

### ダブル受賞：最優秀賞・観客賞

NGUYEN NGOC TU

（ベトナム・3年）

「温かい言葉」



### 優秀賞

NGUYEN THI THOM

（ベトナム・4年）

「私が選んだ人生」



### 敢闘賞

BAEK SEOHA

（韓国・大阪大谷大学）

「なぜ日本人は“かわいい”に熱狂するのか」



## 他の出場者（敬称略・出場順）

| 氏名                     | 国名・学年     | タイトル                 |
|------------------------|-----------|----------------------|
| 馬 銘鴻                   | 中国・3年     | 求められる現実、異世界の真実。      |
| DWI RETNO RESPATIPUTRI | インドネシア・4年 | ブック・シェイミング           |
| NGUYEN THI HONG NHUNG  | ベトナム・1年   | いつか今を思い出す日々のために      |
| PHAM THI TUOI          | ベトナム・3年   | 圧力がなければ、ダイヤモンドは生まれない |
| NGUYEN THI HUONG CHINH | ベトナム・3年   | 後悔なし、私の留学生活          |
| DAO THI THU PHUONG     | ベトナム・2年   | 日本の祭り                |

## 「第19回留学生日本語弁論大会」の総評について

羽衣国際大学国際交流委員会委員長 田淵宗孝



2024年10月12日土曜日、本学にて毎年恒例となっている留学生日本語弁論大会が開催されました。今回は19回目の開催で、当日の1401教室は満室で立ち見の観客も出るほどの大盛況となりました。今年の参加者は本学より8名、大阪大谷大学から1名の合計9人で、参加国は中国、インドネシア、ベトナム、韓国の4か国となり、弁論にかかるレベルも全体を通して大変洗練されたものとなっていました。

特に気づきの点としては、留学生の日本語力もさることながら、短い時間制限があるなかで、それぞれの弁論内容が非常によく練られていたことです。自らの経験や考えを単に日本語にして口に出すというのではなく、伝え方をよく勉強し工夫していることが伺えました。そしてもう一つの気づきの点は、留学生が日本において「自立」ということの意味をよく考えている、ということです。最優秀賞と観客賞の同時受賞を果たしたグエン・ゴック・トゥさん（現代社会学科3年）の弁論にありましたように、海外から来た留学生がその国で自立していくためには、特に他人との良い関係を築く必要があり、そのためにはその国の言葉の文化を知る必要があります。このことはどこに留学する際にも同じですが、これに本当に気付けるかどうかは、その人の異国における自立への意思がなければ難しい。それを多くの出場学生から感じる事ができたのは、教員としても大きな収穫でした。

来年は記念すべき第20回大会となります。ご関係の皆様もぜひご注目いただき、激励を賜れることができればと祈念しております。



## 第6回 英語スピーチコンテスト

美羽会共催

2024.11.9 (土) 於: 1401 教室

これからの国際社会の中で、多様な価値観を理解しつつ、国際語である英語で自らの考えを的確に伝え、これをもって社会の健全な発展に寄与できる人材育成の一環として英語スピーチコンテストが開催され、7名の学生が出場しました。

今年も美羽会からも支援し、濱下名誉会長が最優秀賞を贈呈、フィリピン協定校CNE1のマーク校長先生もオンラインで審査されました。

## 最優秀賞

根来 天翔  
(人間生活学科2年/日本)

“To bring together  
functionality and beauty in a  
living space”



## 優秀賞

寺田 菜珠奈 (現代社会学科3年/日本)  
“Having Passion”



## 学生賞

Le Quoc Vinh (現代社会学科1年/ベトナム)  
“DON'T LET YOUR DREAMS JUST BE DREAMS!”



## 審査員特別賞

Pham Thi Tuoi (現代社会学科3年/ベトナム)  
“Relationship between stress and tourism”



## 理事長賞

松井理事長より出場者全員に贈呈。



## &lt;他の出場者&gt;

放送・メディア映像学科2年/日本

藤本 紗羽

放送・メディア映像学科2年/日本

初村 美空

現代社会学科3年/日本

久原 心照

敬称略

お友達とお誘いあわせのうえご来場ください。



日時 令和7年10月11日(土)  
時間 13時~15時  
場所 羽衣学園講堂

す。  
私達と共に生きている留学生が、日本で学び感じた事について話す生の声を、是非会場でお聞きたいだけだと思います。

これからの時代は真の共生社会が始まります。  
平成5年に美羽会・大学により、留学生が登壇し発表するという弁論大会の企画が開催されて20年が過ぎました。  
年々新たな国や地域、文化的背景を持つ留学生がそれぞれの個性・感性で日本での留学生活を生き生きと発信してくれています。  
弁論を通して心に刺さる考えやカルチャーの違いで必ず新たな刺激と共感を得られることと思います。

20周年記念  
日本語弁論大会

## 令和6年度美羽会後期総会議事録

日時…令和6年10月20日(日) 11時より  
場所…羽衣国際大学4号館2階大会議室  
出席者…役員・評議委員20名

委任状出席者32名(総数93名)

羽衣国際大学 桑原総務課課長

### 【議題1】会長任期

令和七年度に花川会長が任期満了を迎えるにあたり、濱下名誉会長より今後の運営についてと、花川会長統投(一期3年令和7年度～令和9年度)の主旨について説明。今日まで短大卒の会員が軸になって運営してきたが、四大卒会員も社会的に安定した世代になり、令和10年度からの次期会長は四大会員に移譲することに理事会で決定された。なお現、一筆・宮崎・三好理事は再任されれば協力の意志を申し出ている。現在の働き方の変化に伴い事務的作業の一部を大学に協力依頼中。

### 【議題2】会計監査任期

次期会計監査2名は四大18期の西村慧星・同横田璃来評議委員が選任、承認された。

### 【議題3】規約改正

正会員に別紙規約添付

### 【議題4】会報「美羽」

45号は佐藤芳子先生のご寄稿の反響が大きかった。

住所不明による会報返送数233通。

短大17期迄の会報送付継続希望数120名。

表紙タイトルに誤記があったので46号でお詫びを掲載する。

46号は新企画「クラブ同窓会」報告と大学祭初出店の記事を掲載予定。(大学部分)

45号は16ページ

を作成、学園百周年の記事とコロナ禍から正常に戻った学生の様子、教育後援会の記事などを掲載した。次号は掲載内容を見直す予定。令和7年2月1日に教育後援会主催でファミリーコンサートを講堂にて開催する。



### 【議題5】卒業パーティー支援の変更

卒業パーティーに支援金を捻出してきたが、参加する卒業生が少なく、全卒業生に反映していないので、美羽会からマクドナルドギフトカードを卒業生全員にお祝い品として贈呈する。

### 【議題6】全体総会

全体総会を三世代にわけて、令和7年度は短大1期～20期を対象とし5月14日大阪マリOTT都ホテルに於いて開催、令和8年度は短大21期～41期、令和9年度は四大全員を対象に開催する。

### 【議題7】美羽会新クラブ

タイボランティアクラブのOB・OGを基盤に卒業後、再び集まれる美羽会のコミュニティ「GENEROUS」(ジェネラス)を設立。活動内容などの提案が承認された。

### 【議題8】

#### デリバリー同窓会

今年度は、近畿地方の日本海側、中部、関東地方にアンケートを郵送した結果、各地域参加希望が少なく、関東地区の人数がまとまった為、横浜で開催する。会員の居住地が広範囲にわたるので一人でも多くの参加の機会を設けたが、今回をもって終了する。



### 【議題9】

#### ・美羽宝生会

令和7年に設立十周年を迎える。

香里能楽堂にて学生を含めた記念同窓会等を予定。

#### ・第1回クラブ同窓会開催報告

タイボランティア同窓会が開催され、会長在任中から支援をしていた濱下名誉会長が招待された。今後の同窓会の在り方の話題もあり、中身の濃い同窓会であった。

## 第二回顧問会議を開催

日時…令和7年2月24日(月・祝) 11時  
場所…美羽会室  
出席者…濱下名誉会長・大島顧問・松下顧問

来年度の美羽会方針について話し合った。



## 令和7年度美羽会前期総会議事録

日時…令和7年4月29日(火・祝) 11時  
場所…羽衣国際大学4号館2階 大会議室  
出席者…役員・評議員25名

委任状出席者31通(総数94名)

相談役…中川学長・石川副学長

吉村事務局長

大学会報担当…桑原総務課課長

### 花川会長挨拶

皆様のご支援、ご協力のおかげで新体制としての活動が2期目を迎えることとなった。

今年度からの3年間は、これまでの活動を継続する一方で若い世代の方々がお仕事や子育てをしながらでも活動しやすい体制を整えて引き継ぎたいと考えている。

5月の「よりあい美羽」開催に伴い今年度の後期総会は見送らせていただく。

### 濱下名誉会長挨拶

今年度をもって卒業生として美羽会より35年間お預かりしていた学校法人羽衣学園の評議員を退任する。日大の問題より端を発した理事と評議員を兼任することが国の寄付行為変更により学園も見直しをした。これに伴い学園の評議員を引退する運びとなった。なお、後任として、四大1期の見通知行さんを指名させていただき花川会長、南理事、見通理事3名が今後出席することになった。

### 中川学長ご挨拶

大学は今年で23周年を迎える。  
昨年3回目の大学認証評価を無事終了した。美羽会より日本語弁論大会はじめ、日本人学生および留学生にご支援いただいたことが、大学

認証評価において重要な基礎になったと思う。  
石川副学長ご挨拶

強化クラブの結束式に名誉会長はじめ、会長に出席、応援していただいた。このたびバドミントンクラブが1部となり、結果を出してきている。学生だけが頑張っても育っていかないと思っている。

今後、ますます多くの学生に来ていただけるよう学長を中心に局長含めて考えている。

### 吉村事務局長ご挨拶

京都ノートルダム大学募集停止の件で衝撃が走っている。京都ノートルダム女子大学の方は5年前までは学生が千人だったが現在の入学生は330人と劇減している。本校は幸い好調で定員を超える入学生を迎えている。本校の教職員の努力だけではなく美羽会様はじめ、関係者方々のご協力の賜物だと理解している。

### 新役員の紹介

(新理事)

短大31期 南知恵  
四大1期 見通知行

(新会計監査)

四大18期 西村慧星  
四大18期 横田璃来

### 美羽宝生会について

9月28日 美羽宝生会十周年記念行事を香里園能楽堂で開催予定

### 議案1 令和6年度活動報告・会計報告

文野会計監査より適正であることが承認された。

### 議案2 令和7年度予算案・行事予定

・第20回留学生弁論大会支援(R7・10・11)  
・「よりあい美羽・第1章」開催

今年5月14日に大阪マリOTTホテルにて短大1期から20期までを対象とした同窓会を開催する。

来秋には「よりあい第2章」として短大21期から41期を対象にバスツアーを計画している。

### 議案3 会報46号

全24ページのうち美羽会部分は14ページを予定。「美羽宝生会十周年」に関する記事、「お元気ですか」に村上名誉教授がご寄稿くださっている。

大学のページについて桑原課長から、「大学生や各クラブ活動の報告、大学祭等の内容・情報を掲載する。また、保護者会を中心とした教育後援会の報告等も掲載予定」と説明があった。

### その他

・規約第30条の改正

別紙参照

・大学祭出店について

昨年は卒業

生(タイボラ

ンティア)の

メンバーでハ

ンバーガールの

店を出店し、

担当の職員の

方から「学生

のお手本とな

りました」と

のお言葉をい

ただいた。

また、美羽

会から何か出

店でできればと

計画中。



## 新委員紹介

新理事  
(敬称略)



南 知恵  
(短大 31 期)



見通 知行  
(四大 1 期)



横田璃来  
(四大 18 期)



西村慧星  
(四大 18 期)



NGUYEN  
THI HUYEN



NGUYEN  
THI HONG  
THUY



川内琢未



西久保優斗

四大  
22 期

新会計  
監査

## 令和7年度会計経費予算

(R.7.4.1～R8.3.31) (円)

| 区分 | 費 目          | 予 算 額     |
|----|--------------|-----------|
| 収入 | 会費 (22 期前受金) | 5,460,000 |
|    | 前年度繰越金       | 34,673    |
|    | 合 計          | 5,494,673 |
| 支出 | 会報費          | 2,109,673 |
|    | 活動費          | 2,048,000 |
|    | 慶弔費          | 100,000   |
|    | 母校支援金        | 867,000   |
|    | 消耗品費         | 122,000   |
|    | 通信費          | 130,000   |
|    | 人件費          | 50,000    |
|    | 通勤費          | 0         |
|    | 雑費 (振込手数料等)  | 3,000     |
|    | 備品費          | 20,000    |
|    | 福利厚生費        | 5,000     |
|    | 福利厚生積立金      | 40,000    |
|    | 合 計          | 5,494,673 |

<特別会計>

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 催事費準備金 (自販機売上金) より | 580,000 |
|--------------------|---------|

以上帳簿、伝票を詳細に監査しました結果、  
適正であることを認めます。

令和7年3月31日 美羽会会計監査 文野奈緒美

## 令和6年度会計報告

(R6.4.1～R7.3.31) (円)

| 区分 | 費 目          | 予 算 額     | 決 算 額     |
|----|--------------|-----------|-----------|
| 収入 | 会費 (21 期前受金) | 6,700,000 | 6,700,000 |
|    | 前年度繰越金       | 9,496     | 9,496     |
|    | 合 計          | 6,709,496 | 6,709,496 |
| 支出 | 会報費          | 3,731,496 | 2,398,874 |
|    | 活動費          | 2,000,000 | 2,447,206 |
|    | 慶弔費          | 100,000   | 85,727    |
|    | 母校支援金        | 600,000   | 1,238,527 |
|    | 消耗品費         | 100,000   | 167,370   |
|    | 通信費          | 150,000   | 148,822   |
|    | 人件費          | 0         | 141,800   |
|    | 通勤費          | 1,000     | 0         |
|    | 雑費           | 2,000     | 5,387     |
|    | 備品費          | 0         | 0         |
|    | 福利厚生費        | 5,000     | 21,110    |
|    | 福利厚生積立金      | 20,000    | 20,000    |
|    | 次年度繰越金       | 0         | 34,673    |
|    | 合 計          | 6,709,496 | 6,709,496 |

<催事特別費>収支報告

| 収入          | 金額      | 支出            | 金額      |
|-------------|---------|---------------|---------|
| 催事準備金       | 300,000 | タイボランティア同窓会   | 50,000  |
| デリバリー同窓会参加費 | 32,500  | デリバリー同窓会 (関東) | 235,180 |
| 合計          | 332,500 | 合計            | 285,180 |
| 収入－支出       | 47,320  | 残金を催事積立金に預金   | 47,320  |

「別途収入」

|          |         |            |
|----------|---------|------------|
| 自動販売機収益金 | 158,425 | 催事準備金に充当する |
| 寄付金      | 145,500 | 運営準備金に充当する |
| 合計       | 303,925 |            |

## 例

S 41 短 文 01 001

・ 学年の通し番号  
・ 期生  
・ 学科  
・ 短大 四 四大  
・ 卒業年  
・ 元号 (S 昭和 H 平成 R 令和)

## □ 会員番号の見方

(宛名右下の番号)

・ 口座名  
羽衣国際大学・羽衣学園短期  
大学同窓会美羽会  
・ 一口 一、〇〇〇 円  
卒業年 または期、会員番号、コース  
等もご記入をお願いいたします。

・ 口座番号  
009000・0329342

□ ご寄付のお願い  
同窓会と母校を繋ぎ、会の発展のため日々活動しております。  
今年もご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## ● 会 員 数

19,836 名  
(内留学生 1,135 名)

## ● 準会員数

1,173 名  
(内留学生 277 名)

## ● 特別会員

在職する専任教職員及び  
退任教職員



あなたの“のびしろ”が、きっと広がる。



世界を感じる大学。  
羽衣国際大学  
HAGOROMO UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES

# HAGOROMO OPEN CAMPUS

## SCHEDULE

来場型で実施 事前予約制

6.22<sup>SUN</sup> / 7.13<sup>SUN</sup> / 7.20<sup>SUN</sup> / 8.3<sup>SUN</sup> / 8.16<sup>SAT</sup> / 9.21<sup>SUN</sup> / 10.5<sup>SUN</sup>

開催時間 10:00 - 15:00 | 受付時間 09:30 - 14:30 | ランチタイムあり

12.14<sup>SUN</sup>

開催時間 10:00 - 13:00 | 受付時間 09:30 - 12:30 | ランチタイムなし



### 現代 社会 学部

#### 現代社会学科

経済・経営コース  
国際英語コース  
観光コース  
スポーツコース

#### 放送・メディア映像学科

放送・メディアコース  
映像コンテンツコース  
情報システムコース

### 人間 生活 学部

#### 人間生活学科

食クリエイトコース  
〔栄養衛生師養成課程〕  
ファッションデザインコース  
住空間デザインコース  
こども教育コース

#### 食物栄養学科

〔管理栄養士養成課程〕

医療栄養コース  
フードデザイン・食育コース  
スポーツ栄養コース  
グローバル栄養コース

## ファミリー優遇制度 ～志願者本人対象～

志願者の親、兄弟・姉妹が「羽衣学園短期大学」「羽衣国際大学」の卒業生または在生学生の場合、「入学金全額免除」になる優遇制度です。

双子が同時入学する場合も本制度は適用されますが、入学手続き後の申請となります。

3年次編入については、本人が卒業生の場合「入学金」「同窓会費」が免除となります。

## 兄弟・姉妹優遇制度 ～兄弟・姉妹対象～

ファミリー優遇制度を申請した志願者が入学した時点で、志願者の兄弟・姉妹が「羽衣国際大学」の在校生の場合、上記のファミリー優遇制度に加え、兄・姉の授業料が免除になる優遇制度です。

双子が同時入学された場合にも本制度は適用されますが、入学手続き後の申請となります。

減免内容：前期 100,000 円 後期 100,000 円（年間 200,000 円）

減免期間：兄・姉 4 が卒業するまで

※上記のファミリー優遇制度の申請に不備がある場合は、兄弟・姉妹優遇制度の適用はできません。

# 学校法人羽衣学園創立100周年・羽衣国際大学開学20周年記念事業

## 寄付金募集趣意書

### 寄付金募集要項(概要)

|      |                                                           |
|------|-----------------------------------------------------------|
| 名称   | 学校法人羽衣学園創立100周年・羽衣国際大学開学20周年 記念事業募金                       |
| 目的   | 周年事業を記念とした学園の教育研究活動の振興と充実                                 |
| 目標金額 | 2億円                                                       |
| 募集期間 | 令和4(2022)年4月1日～ 令和9(2027)年3月31日(5年間)                      |
| 募集対象 | 趣旨にご賛同いただける個人、法人および団体<br>(在学生、卒業生、教職員、学園関係者、企業、一般、一般有志など) |

### お申込みについて



お申込金額

個人の方 1口 1万円(1口未満のご寄付もお受けいたします)  
法人・団体の方 1口 10万円(1口未満のご寄付もお受けいたします)

### 使途

学園の教育研究活動の振興・充実を図るための教育環境の整備に充当

中学校・高等学校

- 施設設備整備(食堂・特別棟など)
- グラウンド人工芝化



大学

- 施設設備整備(DX事業など)



申込み方法

- インターネット……学園ホームページの「寄付金募集」専用サイトから
- ゆうちょ銀行……指定の「払込取扱票」(振込用紙)で郵便局から

### 寄付者の特典

この記念事業募金にご寄付いただいた方全員のご芳名を「寄付者芳名録」に記載いたします。広報誌等にご芳名を掲載させていただく場合がございます。掲載を希望されない場合は、寄付金お申込みの際に振込用紙等でその旨をお知らせください。

### 税制上の優遇措置

ご寄付いただきました金額につきましては、税制上の優遇措置を受けることができます。寄付金の入金確認後、領収書と寄付金控除にかかる証明書をお送りいたします。詳細につきましては、学園ホームページの「寄付金募集」専用サイトをご確認いただくか記念事業事務局までお問い合わせください。

## ふるさと納税で羽衣国際大学を応援

### 高石市ふるさと納税(個人)

＜高石市ふるさと寄附金における大学等支援事業補助金制度＞がスタートしました。

※ふるさと納税による税制上の優遇制度対象

### 高石市ふるさと納税【ふるさとチョイス】

高石市にお住まいの方もご利用いただけます。



### 高石市企業版ふるさと納税(法人)

※高石市外に本社がある企業が対象

＜企業版ふるさと納税とは？＞

「企業版ふるさと納税」は国が認定した地域再生計画に位置付けられている地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで軽減されます。

【企業版オンライン】



【ふるコネ】



寄附額



### 【問い合わせ先】

高石市総合政策部まち未来戦略室地域創生課

電話 072-275-6138 MAIL pr@city.takaishi.lg.jp

### 【具体的な事業内容】

寄附金は、羽衣国際大学の教育活動の振興と充実のために大切に活用させていただきます。

(1)学生修学支援事業

- ・国際交流事業や留学生の修学支援事業の推進
- ・緊急支援給付型奨学金制度の充実等

(2)教育環境の整備

- ・ラーニングコモンズ(図書館、地域の交流拠点等)の整備
- ・各施設のバリアフリー化を含む施設設備の改修

# 学生の活動紹介

## HA ☆ GO 祭

HA ☆ GO 祭 テーマ:「響」

日程:2025年11月1日(土)、2日(日)

今年度も通常開催で実施できることになりました。昨年度は、天候不良で思い通りの実施が出来ませんでしたが、今年はテーマでもある「響」にちなんで大学祭で盛り上がる声を学内だけに留まらず学外に響かせ活気溢れたHA ☆ GO祭を目指します。

卒業生の皆さま、ぜひお越しください。学友会執行部一同お待ちしております。



## 留学生歓迎会

2024年6月2日(日)に海遊館見学、サンタマリア号乗船、昼食交流会を通して有意義な一日を過ごすことができました。



## 新春パーティー

美羽会と教育後援会からご支援をいただき、2025年1月23日(木)留学生と日本人学生の交流イベントとして、新春パーティーを実施することができました。



## 卒業パーティー

2025年3月18日(火)卒業式典後、スポーツホールにて、卒業パーティーが行われました。学友会が司会進行を務めました。卒業生のみなさん、次の目標に向かい羽ばたいてください!!

## 地域貢献活動



学生考案のレシピで商品化

「醤油ケイク」と「醤油クッキー」



▶2024.11.24 KITTE 大阪にて学生たちがPR活動

学生考案レシピを令和6年4月に地元のケーキハウスカンパニー「ミツムラ」で商品化された湯浅町お土産菓子「醤油ケイク」と「醤油クッキー」。このお菓子のPR活動を、大阪梅田の大阪中央郵便局跡地に完成した「KITTE 大阪」2階「和歌山県 湯浅町アンテナショップ ゆあさんぽ」にて行いました。

学生たちは、卒業生デザインの湯浅町の法被をまとい、ショップの前を通るお客様に個包装された試食用の「醤油クッキー」を手渡ししながらお菓子の誕生秘話や、本学の湯浅町での活動などについて説明をしました。クッキーを試食したお客様からも「美味しいのでお土産にするね」とお買い上げいただき、あっという間に用意した200個品切れとなりました。「羽衣国際大学?湯浅町?これからも活動がんばって!」と応援の言葉をかけてくださったお客様もおられ、本学と湯浅町のPRにも貢献した学生たちでした。

記事を読んで、このお菓子に興味を持たれた卒業生の皆様、大阪梅田に出かけられた際には、「和歌山県 湯浅町 アンテナショップ ゆあさんぽ」にお立ち寄りいただき、是非お買い求め下さい。



和歌山がふるさとになる  
「大学のふるさと」事業

「大学のふるさと」は、人口の減少や少子高齢化の進行により地域活力が低下している和歌山県内各地において、人材育成のための実習教育や社会貢献の一環として地域貢献活動に対する関心が高い学生が、地域貢献活動に向けた活動資金をいながら、継続的に実施することを目指す取り組みです。

University 湯浅町  
堺市 羽衣国際大学 × 紀州 湯浅町

特産品を使用したお土産スイーツ開発

羽衣国際大学は、「大学のふるさと」事業として2024年から湯浅町と様々な事業に取り組んでいます。その一つである、地域活性化活動事業の中の湯浅町の特産品等を開発し、活性化を図る企画を展開しており、「湯浅町のお土産スイーツ」の開発を行っています。学生たちは、2024年から「醤油ケイク」と「醤油クッキー」を開発しました。そして、2024年の春に学生たちが考案したお菓子を湯浅町にある洋菓子店「カンパニー ミツムラ」さんがアレンジし、完成した「醤油ケイク」と「醤油クッキー」ができました。

醤油ケイク  
醤油クッキー

ソフトなマドレーズ生地には、醤油ソースをいれて焼きました。砂糖は控えめです。

醤油は独特の臭い、うま味をいっただけで、トッピングのアクセントに。

TVで紹介されました!

湯浅町産品スイーツセット  
購入1箱(4個セット)  
小袋入り(8個セット)で販売中!

コラボスイーツ販売場所  
■KITTE 大阪 2F「和歌山県 湯浅町アンテナショップ ゆあさんぽ」  
■吉備・湯浅パークエリア 上り線  
■ケーキハウス カンパニー ミツムラ 和歌山県田原郡湯浅町郵便 98-4  
※湯浅町ふるさと納税





## 強化クラブ

### 硬式野球部、女子ソフトボール部、女子駅伝部、バドミントンクラブ

平素は学生のスポーツ活動に対して、ご支援を賜り感謝申し上げます。4つの強化指定クラブは、「文武不岐の実践により人間力を高める」という方針のもと、日々練習に励んでいます。

スポーツ学生の活躍は、随時各クラブのInstagramにて更新していますので、ご覧ください。



硬式野球部



女子ソフトボール部



女子駅伝部



バドミントンクラブ



### 強化クラブ特設ページ新設

羽衣国際大学公式サイトに、強化クラブの活躍や大会成績などを発信する特設ページができました。「文武不岐」に励む強化クラブの学生たちの活躍をぜひご覧ください。

クラブ情報を  
続々更新!



### 2025 年度大会

#### 硬式野球部

- 4月 春季リーグ戦
- 5月 フレッシュリーグ戦
- 9月 秋季リーグ戦
- 11月 新人戦

#### 女子ソフトボール部

- 4月 春季リーグ戦
- 5月 全日本女子総合選手権大阪府予選会
- 6月 西日本インカレ
- 9月 秋季リーグ戦
- 11月 新人戦

#### 女子駅伝部

- 4月 大阪インカレ
- 5月 関西インカレ
- 6月 全日本インカレ、大阪選手権
- 7月 西日本インカレ
- 9月 関西学生女子駅伝
- 10月 全日本大学女子駅伝（予選会突破の場合）
- 12月 富士山女子駅伝（選考記録突破の場合）
- 1月 信太山クロスカントリー
- 2月 琵琶湖クロスカントリー

#### バドミントンクラブ

- 4月 関西学生春季リーグ
- 5月 関西学生選手権（個人）
- 6月 大阪総合
- 8月 西日本学生選手権（団体・個人）
- 9月 関西学生秋季リーグ
- 11月 関西学生新人戦
- 12月 大阪学生選手権（団体）
- 2月 大阪学生選手権（個人）

### 2024 年度主な戦績

#### 硬式野球部

近畿学生野球連盟3部春季リーグ戦 2位（優勝決定戦敗退）、秋季リーグ戦3位

#### 女子ソフトボール部

関西学生ソフトボール連盟2部春季リーグ戦 7位、秋季リーグ戦8位

#### 女子駅伝部

西日本インカレ6名出場、関西学生対校女子駅伝競走大会（6区間 33.0 km）13位（2時間2分18秒）

#### バドミントンクラブ

関西学生春季リーグ戦 男子2部5位、女子2部3位  
 関西学生秋季リーグ戦 男子2部8位、女子2部4位  
 全日本インカレ 女子・団体初出場（Best16入り）個人シングルス・ダブルス出場  
 西日本インカレ 女子・団体（Best8）、大阪学生女子1部リーグ戦 優勝



## 強化クラブ

### 強化クラブ卒業生

2025年3月18日強化クラブ所属学生20名が卒業し、同窓会の仲間入りを果たしました。



### UNIVAS AWARDS

2024 - 2025

サポーターングスタッフ・オブ・ザ・イヤー  
部門で優秀賞受賞

女子ソフトボール部  
マネージャー食物栄養学科

太田美遥

※ UNIVAS (一般社団法人大学スポーツ協会) は、学生たちが大学スポーツからさまざまな学びを得て、その知見を最大限に活かし、必要とされる人間力を育てるために2019年に設立された協会です。現在225大学が加盟しています。UNIVAS AWARDS は、競技成績のみならず、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げ等に著しい成果をあげ協会の理念の体現に貢献した学生アスリートやスポーツに関わる学生、O B ・ O G、指導者、団体を選出し、大学スポーツ全体の活性化に繋げることを目的として実施している制度です。

### 羽衣からプロへ、社会人野球へ

#### 本学から初のプロ野球選手誕生



本草野拓海 (投手)  
関西独立リーグ  
「兵庫ブレイバーズ」



社会人野球  
砂川 耀春 (内野手)  
社会人野球「ジェイプロ  
ジェクト」



## 2025年4月始動！競技スポーツ副専攻

### 学業もスポーツも本気で！デュアルキャリアの実現

※副専攻とは、所属する学部・学科の学び(主専攻)に加え、学部・学科の区分を超えて、主体的に興味関心のある分野を体系的に学修する制度で、2025年4月に「競技スポーツ副専攻」「SDGs副専攻」という二つの副専攻を開設しました。

- 1 目的 大学スポーツを通して、論理的・科学的に分析・実践する力を育成します。
- 2 目標 興味関心を持って懸命に取り組む力を活用し、理論を実践に変換する習慣を身につけます。
- 3 科目

・ Sports Performance の科学

大学スポーツ基礎論、スポーツコンディショニング、スポーツと健康、スポーツ心理学、スポーツと栄養

・ Sports Skill の科学

統計学、バイオメカニクス、運動生理学、トレーニング論

・ Sports Collaboration の科学

コーチング論、スポーツリーダー論Ⅰ、ボランティア活動



## キャリア支援課だより

毎年早期化・加速化・長期化している企業の採用ニーズに対応するため、キャリア支援課では常に企業との交流・連携を深め、企業の求人動向を見極めながら、就活に必要な最新情報を随時学生に発信しています。キャリア支援課では、低学年からキャリア支援を行い、学生一人ひとりに寄り添い、卒業時はそれぞれが志望の進路に進めるよう、しっかりとサポートしてまいります。

2025 年 3 月卒業生の主な就職先：

【現代社会学部】 泉大津市役所 / 忠岡町役場 / 防衛省 自衛隊 / 大阪泉州農業協同組合 / 石川県農業共済組合 / AIG 損害保険 (株) / 税理士法人風神会計事務所 / (株) 近鉄エクスプレス / TBC グループ (株) / (株) ロイヤルホテル / 東急スポーツシステム (株) / タワーレコード (株) / (株) エクスプレス / (株) 日経ビデオバンク / 共同エンジニアリング (株) / (株) クロステレビビジョン / (株) 東和システム / (株) 教映社 / (株) アピスト

【人間生活学部】 大阪府教育委員会 / 大阪市教育委員会 / 神戸市教育委員会 / 和泉市役所 / (医) 医誠会 / (医) いずみ会阪堺病院 / 独立行政法人地域医療機能推進機構 / (医) 泉南玉井会 玉井病院 / (医) 社団洛和会 洛和会音羽病院 / (医) 大阪整形外科病院 / (株) 長谷工コミュニティ / (株) アインホールディングス / (株) サガミホールディングス / (株) ナイスクラップ / 日清医療食品 (株) / (株) ラスイート / (株) アルプロン

### ○キャリアカウンセラーによるサポート体制および様々な就活支援イベント

- 「キャリアコンサルタント」の国家資格を有している 3 名のスタッフが学生一人ひとりを担当し、マンツーマンできめ細かく進路支援を行っています。同じスタッフが学生と繰り返し個別面談を実施することにより、学生一人ひとりの希望や適性を把握し、的確なアドバイスをし、就活の最新情報を随時提供しています。また、自己分析、履歴書作成、模擬面接など、就活の伴走者として様々なサポートをしています。学内合同企業研究会や学内採用選考会などの就活支援行事で多くの学生が内定を獲得しています。



学内合同企業研究会



学内での求人紹介



キャリアカフェ



就活直前講座

- キャリア支援課では、3 年生対象にプロカメラマンによる履歴書用写真撮影会、4 年生対象に大阪新卒支援ハロワークによる学内での求人紹介、全学年対象に卒業生を招いての講演会、カウンセラーによるキャリアカフェ、面接向上セミナー、就活直前講座等多様な就活イベントを開催して、学生の就職支援を手厚くサポートしています。



履歴書用写真撮影会

### ○オフキャンパスの一つである、キャリア実習・インターンシップ

- キャリア支援課は 300 社近くの企業（団体）と連携し、毎年夏季と春季休暇にキャリア実習・インターンシップ生を派遣しています。夏季と春季のキャリア実習・インターンシップには、多くの学生が実習に参加して、ビジネスマナーや社会人基礎を身に付けたり、自分の課題を見つけて、その課題の解決に取り組んだりして職場・社会体験等の就業体験をし、社会に出るための経験を積んでいます。



インターンシップ実習

キャリア支援課では、新卒求人と夏季・春季のキャリア実習・インターンシップのお受入れを広く募集しております。

キャリア支援課

TEL : 072-265-7400

MAIL : career@hagoromo.ac.jp



## 【国際交流・海外研修】

卒業生の皆様、在学生の保護者の皆様、こんにちは。  
共通教育開発センター（CSD）は、2022年度から教職協働組織となり、現在2名の教員、6名の職員で、全学共通教育科目の企画、プロジェクト型科目の運営、検定等の資格取得支援、国際交流・海外研修の推進、特待生プログラム（Global Challenge Program）の運営などを担当しています。ここでは、国際交流・海外研修についてご報告いたします。

## ○ 2024年度の海外研修、交換留学実績

羽衣国際大学では、新型コロナウイルス感染症の影響が薄らいだ2022年度から、交換留学や海外研修が再開しました。2022年度には延べ19名、2023年度には延べ35名の学生が海外研修や交換留学に参加し、2024年度は25名の学生が海外へ飛び立ちました。

### 【2024年度 学生が参加した派遣先大学、派遣期間、派遣人数】

| 派遣先大学名                                                                 | 派遣先国     | 派遣期間                        | 派遣人数 |
|------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------|------|
| グリフィス大学<br>Griffith College                                            | アイルランド   | 2025年2月24日～3月7日             | 2名   |
|                                                                        |          | 2025年2月24日～3月21日            | 1名   |
|                                                                        |          | 2025年2月24日～8月15日<br>(現在留学中) | 1名   |
| サンフランシスコ州立大学<br>San Francisco State University                         | アメリカ     | 2024年8月12日～8月30日            | 1名   |
| USLS(国際学生リーダーシップシンポジウム)<br>University Scholarship Leadership Symposium | タイ       | 2024年8月5日～8月10日             | 2名   |
| 釜山外国語大学校<br>Busan University of Foreign Studies                        | 韓国       | 2025年2月6日～2月26日             | 5名   |
| 順天郷大学<br>Soonchunhyang University                                      | 韓国       | 2025年2月～2026年2月<br>(現在留学中)  | 1名   |
| 弘光科技大学<br>Hungkuang University                                         | 台湾       | 2024年8月5日～8月17日             | 2名   |
| サザンクロス大学<br>Southern Cross University                                  | オーストラリア  | 2024年10月7日～2025年3月14日       | 1名   |
| マッセー大学<br>Massey University                                            | ニュージーランド | 2024年8月24日～9月8日             | 9名   |

2024年度に本学学生が参加した海外研修についていくつか紹介いたします。

### 1. アイルランド・コーク Griffith Institute of Language

昨年度、本学はアイルランドのグリフィス大学と新たに協定を締結し、初めて4名の学生を同校に派遣しました。内3名は短期研修プログラムを無事に修了し帰国、1名は現在、中長期の留学プログラムに参加しています。  
短期研修参加者は、グリフィスカレッジ付属のGriffith Institute of Languageにて、週4日間の英語授業を受講し、実践的な英会話スキルを磨きました。授業後の午後や週末

は、友人たちとともに街の散策やグルメ探訪、サッカー観戦などを楽しみ、アカデミックな学びとともに現地の文化にも触れる機会を得ました。参加学生からは「語学だけでなく、多様な異文化に触れることができた」といった声が寄せられ、充実した研修だったことがうかがえます。



### 2. ニュージーランド・オークランド マッセー大学

マッセー大学で実施された夏期研修プログラムに本学から9名の学生が参加しました。学生たちは2週間にわたり、現地の一般家庭にホームステイし、英語の学習に加えてニュージーランドの文化について学びました。参加学生からは、「単に英語を学ぶというだけでなく、ホームステイを通してニュージーランドの家庭生活を体感することができ、有意義な留学となった」といった感想が寄せられました。ホームステイ体験は参加学生に忘れられない異文化交流の機会となったようです。



### 3. 台湾・台中 弘光科技大学

本学学生2名が、台湾の弘光科技大学で実施された夏季研修プログラムに、研修費無料の招待を受けて参加しました。2週間にわたるプログラムに、世界各国からの学生が参加し、台湾語の授業に加え、タピオカ作りや木彫体験、台北ツアーなど、さまざまな台湾の文化体験が行われました。参加学生からは、「現地の大学の学生や、世界の多様な地域から参加した学生たちと交流ができた。今後も多くの人々と交流を重ね、国際的な視野を広げていきたい」「帰国後も台湾語の学習を続け、語学資格の取得を目指したい」といった声が寄せられ、研修への参加がきっかけとなり学びのモチベーションが高まった様子がうかがわれました。



共通教育開発センター（CSD）では、一人でも多くの羽衣国際大学の学生に海外で学ぶチャンスを提供できるよう、今後も新たな協定校を開拓し、魅力的なプログラムを提供していきます。

## 教育後援会

### 緊急修学支援奨学金

支給対象学生数： 6名

総支給額： 95万円

教育後援会からの寄附金を原資とした「緊急修学支援奨学金」の支給が2023年度から開始されました。この奨学金は、羽衣国際大学に在籍する学生で修学を継続する意思が明確でありながら、大規模な自然災害、感染症のまん延、その他これらに準ずる事象の影響により家計が急変し、公的支援制度を活用してもなお経済的理由により修学な困難な学生を対象に、支給を通じて学生の修学を支援することを目的としています。

2024年度は、6名の学生に対して総額95万円が大学を通じて支給されました。

### 日帰り研修旅行

実施日：2024年6月29日（土）

研修先：伊勢神宮内宮参拝とおかげ横丁

参加者：64名

教育後援会会員同士の交流と研鑽を目的としたバス旅行を企画開催いたしました。

中川学長、石川副学長、羽衣国際大学・羽衣学園短期大学同窓会美羽会の濱下名誉会長、花川会長にもご参加いただき、伊勢神宮の内宮参拝とおかげ横丁を訪問しました。

伊勢へ向かう途中は若干の雨模様でしたが、伊勢神宮に到着するころには天気も回復し、心地よく参道を通って総氏神である天照大御神がお祀りされている内宮を参拝しました。おかげ横丁は観光客も多く、参加者は参拝後に赤福本店やお土産屋などおかげ横丁散策を楽しんでいました。



### ファミリーコンサート

開催日：2025年2月1日（土）

会場：羽衣学園講堂

演目：クラシックバレエに出会う

出演：カンパニーでこぼこ

2024年度のファミリーコンサートでは、神戸を中心に活動しているバレエカンパニー「カンパニーでこぼこ」のみなさんにご出演いただき、「誰にでも楽しめるバレエを」というコンセプトのもと、初めてバレエを鑑賞する方も楽しんでいただけるプログラムを上演しました。大学近隣をはじめ、約700名にご来場いただくとともに、たくさんのお子さまにも足をお運びいただき「クラシックバレエを身近に感じることができました」「全員が楽しそうに踊っていて、見ていた私たちも楽しくなりました」など、うれしい声を頂戴することができました。終演後も会場の周囲では、バレリーナのようにくるくる回るお子さまがたくさん出現。華やかな舞台の余韻が学園講堂を包んでいました。



## 共通教育開発センター（CSD）

### 新しい学びのかたち ～プロジェクト演習について～

プロジェクト演習とは、地域の人たちや企業から提案された課題に対し、学生が主体的に解決する能力を養うための課題解決型学習（Project Based Learning）です。羽衣国際大学では、2025年度前期に三つの地域連携プロジェクトが実施されていますので、それぞれを簡単にご説明させていただきます。

#### ◇プロジェクト演習① 堺大空襲 次世代の語り部育成

本プロジェクトは、堺市民人権局ダイバーシティ推進部人権推進課と連携して進められています。この取り組みは、語り部ボランティア（ピースメッセンジャー）の高齢化により、語り部活動の継続が困難になっている現状を受けて始まりました。学生たちは、戦争を実際に体験された方々から直接お話を伺い、その証言をもとに原稿や資料を作成します。完成した原稿や資料をもとに、堺大空襲の歴史や平和の大切さを小学生・中学生などに伝え、次世代へ語り継ぐ「次世代の語り部」としての役割を果たします。

#### ◇プロジェクト演習② 大鳥大社を世界へ～大鳥大社の掲示物、パンフレットの多言語化～

現在、大鳥大社には海外からも多くの参拝者が訪れていますが、外国語による歴史紹介や境内案内のパンフレット・掲示物が十分に整備されておらず、外国人参拝者への情報提供に課題を抱えていました。学生たちは、神社についての知識を学び、実際に巫女体験や御守づくりを通して理解を深めます。そうして得た知識を英語で発信することで、日本文化を世界に伝える力を養っていきます。最終的には、学生たち自身が作成した多言語対応の掲示物やパンフレットを用いて、外国人参拝者への案内を実施します。これらの成果物は今後、大鳥大社に引き継がれ、地域の国際化対応に貢献することが期待されています。

#### ◇プロジェクト演習③ レモン等柑橘類を活用した商品づくりとブランド化

一般社団法人テラプロジェクトとの共同研究プロジェクトで、レモンやレモンに似た柑橘類を使った保存食や調味料を、学生ならではの自由な発想で新たに考案します。アイデアを形にし、試作・試食・評価を繰り返すことで改良点を見つけ、商品をブラッシュアップしていきます。また、食文化の視点から日本の伝統的な保存食を掘り下げ、成分・食材・作り方といった観点から分析。そこにレモンや類似する柑橘類を応用し、新たな保存食を開発することで、その将来性を探っていきます。



①堺大空襲 次世代の語り部育成



②大鳥大社を世界へ



③柑橘類を活用した商品づくりとブランド化

## 各種証明書の発行について

卒業生の方が転職、進学、資格取得等のために各種証明書が必要な場合には、本学ホームページから「証明書交付願」を印刷、所要事項を記入し、手数料相当額の切手・返送用の切手・身分証明書のコピーを同封の上、教務支援課へ郵送してください。なお、直接来学される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

※詳細はホームページをご覧ください。

申込先：羽衣国際大学 教務支援課

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL:072-265-7102 受付時間：月～金・9時～17時

※土・日・祝日・夏季・年末年始休業期間、開学記念日は受付いたしません。

### ◆発行手数料（各1通につき）

|            |       |       |
|------------|-------|-------|
| 卒業証明書      |       | 200 円 |
| 成績証明書      |       | 200 円 |
| 司書資格修得証明書  |       | 200 円 |
| 学芸員資格修得証明書 |       | 200 円 |
| 英字         | 卒業証明書 | 400 円 |
|            | 成績証明書 | 400 円 |

※郵送の場合は別途郵送料が必要となります。  
※その他の証明書についてはお問合せください。

### ご退職（敬称略）

『長い間お疲れ様でした』

人間生活学科・教授

大坪 勇

食物栄養学科・准教授

宇佐見 美佳

学術情報・地域連携課

吉田 静

共通教育開発センター

田中 有香

入試広報課

岩本 更

学生支援課

末島 夏実

食物栄養学科

安谷屋 唯香

（令和7年5月31日現在）



### お悲しみ（敬称略）

特別専任教員・教授

福山 悦子

令和五年十月

短大1期

坪田 叔子

没年不明

短大3期

日浦 貴久子

短大3期

戸崎 加代子

令和二年

短大10期

山本 佳代子

令和二年

短大11期

井元 優子

短大12期

木村 里美

令和四年

短大13期

大野 千津子

令和六年

短大30期

寺村 理恵子

令和六年

謹んでご冥福をお祈りいたします。

### ●慰霊祭のご案内 日時：9月17日（水）14時～ 場所：学園講堂

※卒業生で亡き恩師・同窓の御霊に拝礼をご希望される方はご参加いただけます。

### 編集後記

今回第2回デリバリー同窓会を横浜で開催いたしました。記事を見て皆様の楽しんでいる様子が伝わりましたでしょうか。短期大学に続き国際大学の同窓会も計画しております。会報美羽を通じていろんな世代とつながっていただければと思います。

<美羽会 一筆>

卒業生のみなさまには、平素より本学へ多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。羽衣国際大学では4月に318名（3年次編入学生含む）の新入生を迎え、令和7年度の学生生活がスタートいたしました。アフリカ大陸からも初の留学生を迎え、キャンパス内はさらに国際色が豊かになっています。ぜひ、大学祭や地域のイベントなどにご来場いただき、キャンパスを飛び出て活動する学生たちを応援してください。

<大学 桑原>





料金後納

ゆうメール



◎ご家族の方へ

ご本人様がこの住所にお住まいではない場合は、お手数ですが、ご本人様に転送をしていただきますようよろしくお願いします。

◎住所変更について

同窓会員の皆様の中で、住所の変更があった方は、同窓会事務局までお申し出ください。

羽衣国際大学・羽衣学園短期大学同窓会

**美 羽 会**

(事務局開室日：月・水・金)

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL/FAX (072)265-3091

E-mail : miwakai@hagoromo.ac.jp

ホームページ : <https://www.hagoromo.ac.jp/miwa/>

差出人：(株) サラト 〒670-0948 姫路市北条宮の町172

返還先：羽衣国際大学内 サラトメールセンター

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1